

バンコク都高校生訪問団受入事業 実施結果報告書



受入期間：平成 27 年 10 月 22 日（木）－ 28 日（水）

愛知県政策企画局国際課

報 告 書 目 次

1	バンコク都高校生訪問団一行名簿	1
2	全体行程	2
3	行程の詳細	
(1)	第1日目(10月22日)(木)	3
	来日	
	オリエンテーション	
(2)	第2日目(10月23日)(金)	4
	えびせんべいの里	
	半田高等学校	
	歓迎会(アイリス愛知)	
(3)	第3日目(10月24日)(土)	9
	大須観音、大須商店街	
	名古屋市科学館(スーパーサイエンスハイスクール生徒との交流)	
	ホームステイ	
(4)	第4日目(10月25日)(日)	12
	ホームステイ	
(5)	第5日目(10月26日)(月)	13
	リニモ体験乗車	
	トヨタ自動車元町工場	
	トヨタ会館	
	豊田スタジアム	
(6)	第6日目(10月27日)(火)	16
	知事表敬	
	日泰寺	
	名古屋大学(タイ人留学生との交流、天野研究室訪問、大学説明)	
(7)	第7日目(10月28日)(水)	20
	帰国	
(参考)	参加者アンケート(まとめ)	21

1 バンコク都高校生訪問団一行名簿

◆高校生(20名)

名前	読み	性別
Napassorn Phanlopcharoenkij	ナパツソーン・パンロップチャルーンキット	女
Thanapon Pontree	タナポン・ポントリー	男
Palita Rodanant	パーリター・ロダナン	女
Kanyakorn Wangniweatkul	カンヤコーン・ワンニウェートクン	女
Nissareen Veerasatien	ニッサリーン・ウィーラサティアン	女
Apakorn Kengkanna	アパコーン・ケンカンナー	男
Nanhatai Issarakraisila	ナンハタイ・イッサラクライシラ	女
Natchaya Rojwimolkarn	ナッチャヤー・ロットウィモンカーン	女
Titipun Srinarmwong	ティティプン・シーナームウオン	男
Papussorn Wongwiwatchai	パパツソーン・ウオンウィウツチャイ	女
Karn Kritsanasathian	カーン・クリッサナサティアン	男
Kanchanok Jintabubpha	カンチャノック・チンタブッパー	女
Rawiwon Kaewpongpan	ラウィワン・ケーウポンパン	女
Nutcha Soamun	ヌッチャー・ソームン	女
Arpatsara Udomtawee	アーパッサラ・ウドムタウィー	女
Kanokwan Wengwirat	カノックワン・ウェンウィラット	女
Chayatorn Simathamnan	チャヤトーン・シマタムナン	男
Rinlapad Suesawad	リンラパット・スーサワット	女
Amonrada Dechratanavichai	アモンラダ・デチャラタナビタイ	女
Pitchayanin Saisorn	ピチャヤニン・サイソーン	女

◆随行者(2名)

名前	読み	役職	性別
Thapanee Chumriengrith	タパニー・チャムリアンリット	クロンサムワー区事務所広報室長	女
Thitikorn Luongingkasut	ティティコーン・ルオンインカサット	国際課外交事務官	男

2 平成27年度バンコク都高校生訪問団受入事業 全体日程

日付	時間	行程
10/22 (木)	18:40 19:30-20:30 20:45-21:30	中部国際空港着 (TG646) 夕食 (ダイニングレストランかめりあ) オリエンテーション (セントレア 3階特別待合室 A4) ＜宿泊：ホテル・ド・マロニエ 内海温泉＞
10/23 (金)	09:30-10:00 11:00-17:00 18:30-20:00	えびせんべいの里視察 SSH (半田高校) 訪問 授業体験、生徒との昼食、部活動体験等 歓迎会 (アイリス愛知) ＜宿泊：サンホテル名古屋ヴィア白川＞
10/24 (土)	-11:00 11:00-11:45 13:30-15:30 16:15	大須観音、大須商店街散策 昼食 (矢場とん本店) SSH高校生との交流 (名古屋市科学館) 科学展示の見学 ホストファミリーと合流、ホームステイ先へ移動 ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
10/25 (日)	終日	ホームステイ ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
10/26 (月)	9:30 10:15 10:36-11:06 11:40-12:30 13:00-15:10 15:45-16:45 18:30-20:30	愛知県国際交流協会へ集合、出発 藤ヶ丘駅集合 リコモ体験乗車 昼食 (タイレストラン タニサラ) トヨタ自動車元町工場、トヨタ会館 豊田スタジアムスタジアムツアー 夕食 (サムライクルーズ) ＜宿泊：サンホテル名古屋ヴィア白川＞
10/27 (火)	09:00-09:30 10:30-11:30 12:00-13:00 13:30-15:30 15:40-16:10 16:30-18:00 18:00-19:00	知事表敬訪問 日泰寺見学 名古屋大学 (タイ人留学生との昼食会) 名古屋大学 (天野研究室) 名古屋大学 (大学説明) ショッピング 夕食 (イオンモールナゴヤドーム前 柿安 三尺三寸箸) ＜宿泊：サンホテル名古屋ヴィア白川＞
10/28 (水)	11:00	中部国際空港発 (TG645)

3 行程の詳細

【第1日目 10月22日（木）】

○18:40 TG646便で中部国際空港着

【到着後の様子】



○20:45～21:30 オリエンテーション

- ・場 所：セントレア3階特別待合室A4
- ・県側出席者：宇佐見国際監、中村主事、田中囑託員
- ・使用言語：英語
- ・主 な 内 容：宇佐見国際監あいさつ
愛知県側自己紹介
訪問団員自己紹介
日程等説明
事務手続き（旅費支給、海外旅行保険関係）

【訪問団を代表し、あいさつをするタパニー室長】



【熱心に説明を聞く訪問団一行】



【第2日目 10月23日（金）】

○9:30～10:00 えびせんべいの里

- ・ 随行職員：中村主事、田中囑託員
- ・ 使用言語：英語
- ・ 概 要：工場見学、試食等。

【工場見学】



【試食の様子】



○11:00～17:00 半田高等学校

- ・ 随行職員：田端主幹、中村主事、田中囑託員
- ・ 使用言語：日本語、タイ語、英語（日タイ通訳：粕氏）
- ・ 概 要：11:00～11:40 オリエンテーション（校長挨拶、学校紹介、日程説明等）
11:45～12:35 3～4人ずつ各クラスに分かれての授業体験①
12:35～13:10 授業体験の教室で昼食
13:15～14:05 3～4人ずつ各クラスに分かれての授業体験②
14:15～15:00 校内見学及び歓談
15:15～15:45 体育館にて全校生徒による歓迎行事
（校歌披露、バンコク都高校生によるプレゼンテーション等）
16:05～16:50 部活動体験
（茶華道部、剣道部、柔道部、箏曲部、英会話部、ダンス部）

【澤田校長あいさつ】



【オリエンテーションの様子】



【学校紹介のビデオを視聴】



【昼食】



【授業体験】



【応援団による歓迎パフォーマンス】



【バンコク都高校生による英語プレゼン】



【半田高校から記念品の贈呈】



【校内を散策】



【剣道部の見学】



【茶道体験】



【バンコク都から記念品の贈呈】



【写真入りの寄せ書きを手に記念撮影】



半田高校到着後、オリエンテーションがありました。澤田校長による挨拶、訪問団員の自己紹介の後、学校紹介のビデオ上映がありました。ビデオは、学校行事や部活動を紹介するもので、バンコク都の高校生は興味深そうな様子でした。特に、日本の高校は部活動が豊富である点に驚いていました。3限目は、理科、数学、英語のクラスに分かれて授業体験をしました。高校生たちは3限目のクラスで昼食をとった後、4限目は、3限目とは異なる教科の授業を受けました。全校生徒の出席により体育館で開催された歓迎行事では、校歌斉唱、応援団によるパフォーマンスによる歓迎を受け、バンコク都の高校生は、バンコク都の概要やタイの教育制度などについて、英語でプレゼンテーションを行いました。半田高校の生徒からはバンコク都の高校生に対して、昼食時の写真入りの寄せ書きの色紙をプレゼントされました。部活動見学では、日本の文化を体験できる茶華道部や箏曲部、剣道部や柔道部やダンス部、英会話部を見学しました。

半田高校では、先生も生徒も、事前の準備から当日の運営に至るまで、親切丁寧にしていただき、双方にとって貴重な体験となり、同世代の交流を深めることができました。

《半田高校の感想（アンケートから抜粋）》

- ・先生も生徒も親切で、たくさんの友達ができた。
- ・部活動が豊富で、生徒のニーズを満たしていると感じた。
- ・生徒にただ聞かせるだけではなく、考えさせる授業を経験することが出来た。
- ・みんな英語が上手だった。

○18:30～20:00 歓迎会

- ・開催場所：アイリス愛知 コスモスの間
- ・県側出席者：宇佐見国際監、平田課長、田端主幹、永田主査
中村主事、叢主事、田中囑託員
- ・使用言語：英語
- ・主な内容：国際監あいさつ
タパニー室長あいさつ
高校生代表ティティブン・シーナムウォンくんあいさつ 等

【タパニー室長あいさつ】



【ティティブンくんあいさつ】



【歓迎会の様子】



【第3日目 10月24日（土）】

○9:00～13:00 大須観音、大須商店街

- ・ 随行職員：永田主査、中村主事、田中囑託員
- ・ 概要：大須観音を訪問し、大須商店街を散策。矢場とん本店での昼食後、再び大須商店街を散策した。

【大須観音】



【商店街を散策】



〈矢場とん本店での昼食の様子〉

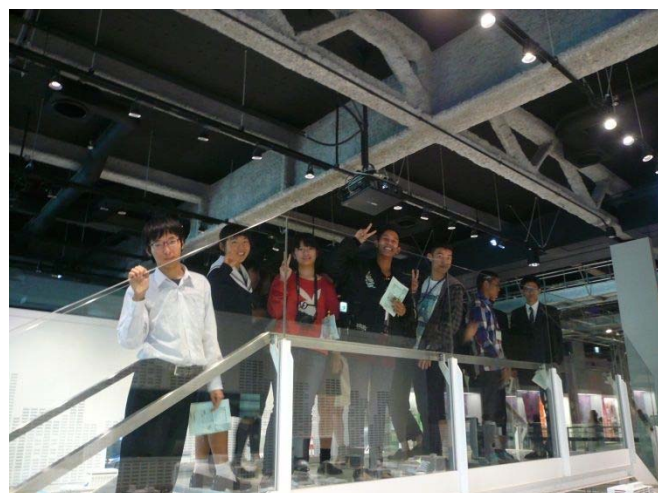
アンケートでも「愛知県の食べ物はユニークだった。」との感想が見られ、名古屋めしを堪能してもらうことができました。

○13:30～15:30 名古屋市科学館（県内スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒との交流）

・ 随員職員：平田課長、佐治課長補佐、永田主査、中村主事、田中囑託員

・ 概 要：県内 SSH 生徒と 6～7 人ごとのグループに分かれ、科学館を見学。

【館内見学の様子】



【見学後の意見交換の様子】



【全員で記念写真撮影】



名古屋市科学館では、県内のスーパーサイエンスハイスクールの生徒たちと6～7人のグループに分かれ、愛知県の高校生が展示物についての説明を行いながら、館内の見学を行いました。

見学後は、グループごとに展示物に関する意見交換をし、双方の科学に関する知識の交換を行いました。短い時間でしたが、連絡先を交換するなど、同世代の交流を深めることができました。

《名古屋市科学館の感想（アンケートから抜粋）》

- ・案内をしてくれた愛知県の高校生はとても親切だった。
- ・愛知県の高校生と多くの知識を交換することができた。
- ・たくさんの展示があり、科学の知識を得ることができた。
- ・原子表に見立てられたロッカーなど、面白い展示方法がたくさんあった。

○16:00～ ホストファミリーと合流
ホームステイへ

〈ホストファミリーとの対面〉

ウエルカムボードを使い、バンコク都の高校生を歓迎してくださったご家庭もありました。



【第4日目 10月25日(日)】

○終日 ホームステイ

【夕飯の様子】



福田家

Nutch (ヌッチャー)さんの感想

「ホストファミリーのことを決して忘れません。」

Kanokwan (カノックワン)さんの感想

「もっと長い時間滞在したかったです。」

伊藤家

Karn (カーン)くんの感想

「日本に戻ってきて、またホストファミリーに会いたいです。」

Chayatorn (チャヤトーン)くんの感想

「バンコクに来てくれた周くんの家にホームステイすることができ、今までで一番良い経験になりました。」

【旧近衛邸 (西尾市)】



【回転寿司】



川上家

Rinlapad (リンラパット)さんの感想

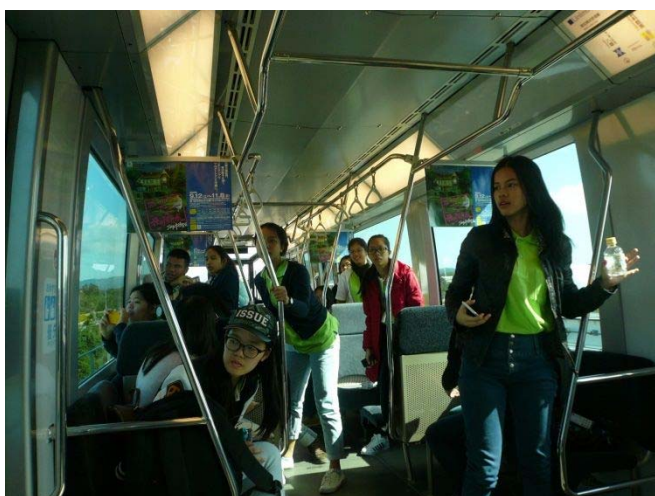
「ホストファミリーはとても親切で、かけがえない思い出を作ることができました。また戻ってきたいです。」

【第5日目 10月26日（月）】

○10:15～11:15 リニモ体験乗車

- ・ 随行職員：永田主査、中村主事
- ・ 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：狛氏）
- ・ 概要：日本で唯一の磁気浮上式リニアモーターカー「リニモ」の貸切乗車（乗車区間は藤ヶ丘駅～愛・地球博記念公園駅）。
ガイドによる案内が行われ、途中「急加速」、「着地・浮上」のデモンストレーションも行われた。

【列車内での様子】



【乗車後の記念撮影】



《リニモ体験乗車の感想（アンケートから抜粋）》

- ・ 技術も外観のデザインも見応えがあった。
- ・ 浮上のデモンストレーションに驚いた。
- ・ タイでは見たことがない乗り物で、面白かった。



〈タイレストランでの昼食の様子〉

場所：タイレストランタニサラ（豊田市）
訪問団一行は久しぶりのタイ料理を
とても喜んでくれました。

○ 13:00～15:10 トヨタ自動車元町工場、トヨタ会館

- ・ 随行職員：永田主査、中村主事
- ・ 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：狛氏）
- ・ 概要：工場ガイドの案内により、溶接、組立工場を見学。その後、バスでトヨタ会館に移動し、館内の見学を行った。

【工場見学後の記念写真】



元町工場の概要

生産開始年月：昭和34年）8月

生産品目：GS、クラウン、マークX、MIRAI など

※見学工場では、GS、クラウン、マークX

敷地面積：159万m²

従業員数：7,391人(2011年)

《トヨタ自動車元町工場、トヨタ会館の感想（アンケートから抜粋）》

- ・ 新しい技術、自動車の生産過程を学ぶことができた。
- ・ 小さい頃からトヨタ車が好きなので、見学できてよかった。
- ・ 生徒たちの教育、将来の仕事に良いインスピレーションを与えることができたと思う。

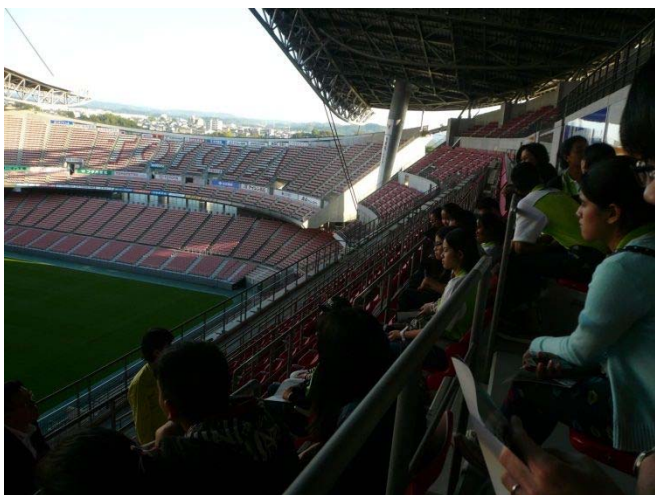
【トヨタ会館見学の様子】



○15:45～16:45 豊田スタジアム

- ・ 随行職員：永田主査、中村主事
- ・ 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：粕氏）
- ・ 概要：豊田スタジアム鈴木利用サービス課長の案内によるスタジアムツアー。
貴賓室や選手ロッカー、グラウンドなどを見学。

【観覧席から】



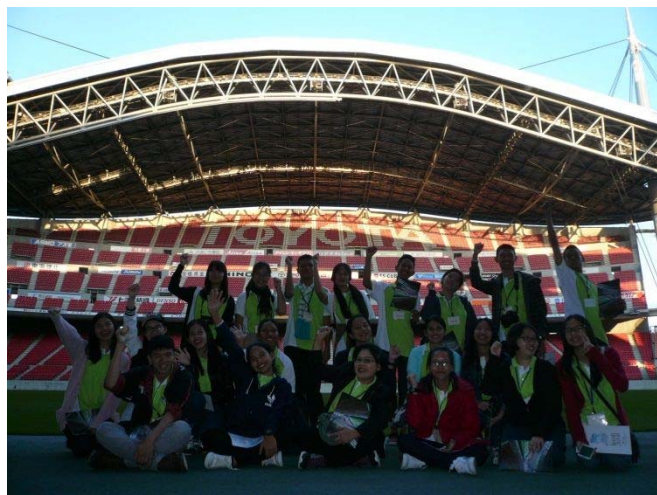
【特別観覧席】



【ロッカールーム】



【グラウンドで記念撮影】



【第6日目 10月27日（火）】

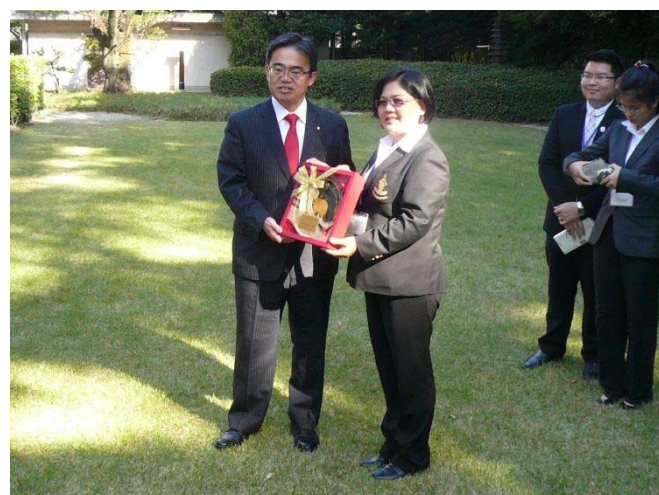
○9:00～9:30 知事表敬

- ・場 所：知事公館
- ・県側出席者：大村知事、平岩政策企画局長、宇佐見国際監、平田課長、田端主幹
- ・使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：狛氏）
- ・主な内容：タパニー室長あいさつ（タイ語）
高校生代表パーリター・ロダナンさんあいさつ（日本語）
訪問団員自己紹介（日本語）
知事あいさつ
懇談
記念写真撮影、記念品贈呈



タパニー室長からは、「日本経済をリードする愛知県との連携は非常に重要であり、若者が他国の文化を学ぶことができる交流事業は非常に意義があります。今後も、両地域の関係をさらに深めていきたいと考えています。」と、あいさつがありました。

大村知事は、「2012年7月に私とスクムパン知事との間で締結した覚書をきっかけに、今回3回目となるバンコク都高校生訪問団の皆さんをお迎えすることができ、大変嬉しく思います。」と訪問団を歓迎しました。



《知事表敬の感想（アンケートから抜粋）》

- ・誰でも知事に会えるわけではないので、光栄だった。
- ・貴重な機会だった。

○10:30～11:30 日泰寺

- ・ 随行職員：中村主事、田中囑託員
- ・ 使用言語：日本語、タイ語（日タイ通訳：狛氏）
- ・ 概要：本堂にて日泰寺の概要説明後、1人ずつ焼香をし、釈尊ご真骨を安置する「奉安塔」を見学。



○12:00～16:10 名古屋大学

- ・ 随行職員：佐治課長補佐、中村主事、田中囑託員
- ・ 使用言語：日本語、英語、タイ語（日タイ通訳：狛氏、谷氏）
- ・ 主な内容：12:00～13:00 タイ人留学生との交流
13:30～15:30 天野研究室訪問
 - ・ 天野先生の功績紹介ビデオを視聴（英語）
 - ・ LEDについての概要説明（英語）
 - ・ 研究室にてゼミ生の実験の様子を見学
 - ・ 赤崎記念館見学
- 15:40～16:10 大学説明
 - ・ 大学説明、就学生に対する支援の紹介など

【タイ人留学生との交流】



【天野研究室訪問】





【大学説明】



《名古屋大学の感想（アンケートから抜粋）》

- ・タイ人留学生からたくさんのアドバイスをもらうことができた。
- ・LEDについての素晴らしい知識を得ることができた。
- ・日本で勉強したいという思いが強くなった。
- ・学内には自然が溢れ、環境、特に図書館が気に入った。

【第7日目 10月28日（水）】

○11:00 TG645便で中部国際空港発

・見送り：平田課長、中村主事、田中囑託員



(参考)参加者アンケート(まとめ)

※ 対象人数:20人 有効回答数:20人

※【 】内は回答数。

問1. どうして今回の交流事業に参加しようと思いましたか？

- (1) 国際交流に興味があるから【 11 】
- (2) 日本に興味があるから【 15 】
- (3) 家族や学校の先生に勧められたから【 0 】
- (4) その他【 0 】

問2. 今回の訪問先の中で印象に残ったところはどこですか？

a. 半田高校【 19 】

主な理由：日本の友達ができた。生徒がとても親切だった。【 15 】
今までにない貴重な経験をした。【 8 】
日本の生徒と意見交換ができた。【 2 】

b. 名古屋市科学館【 13 】

主な理由：技術が高く、興味深い展示物がたくさんあった。【 5 】
知識が広がった。【 3 】

c. リニモ体験乗車【 8 】

主な理由：技術が高くすばらしかった。【 4 】
今までに見たことがなかった。【 3 】

d. トヨタ自動車【 6 】

主な理由：高い技術を見られて気に入りました。【 3 】

e. 愛知県知事表敬【 2 】

主な理由：貴重な機会を持てた。【 2 】

f. 名古屋大学【 12 】

主な理由：いつか日本の大学で学びたいから。【 5 】
タイ人の留学生から話を聞いたこと。【 4 】

問3. 以下のプログラムの感想を記入してください。

(1) 半田高校訪問

- 生徒は皆親切だった。【 11 】
- 滞在時間が短かった、もっと時間がほしかった。【 4 】
- 日本の生徒の生活を学ぶことができた。【 3 】
- 滞在中、先生や生徒達と一緒に過ごせたのがよかった。【 3 】

(2) 名古屋市科学館見学

- 技術が高く興味深い展示物がたくさんあった。【 10 】
- 引率してくれた生徒達はとても親切で意見交換もでき、楽しく過ごせた。【 7 】
- 滞在時間が短かったのであまり見学できなかった。【 7 】
- 科学について色々学べた。【 3 】

Napassorn さん：とても興味深い場所の一つです。そこは、科学の発展に満ちていました。私達を案内してくれた生徒達はとても親切だったので、これからも連絡を取り合います。

Apakorn さん：この科学館はハイテクな場所でした。展示物の数が多く限られた時間しかないため、体験できたのは少しでした。ですが、引率してくれた生徒たちと一緒に楽しく過ごせて満足でした。

Titipun さん：興味深かったが、もっと学ぶ時間がほしかった。

(3) ホームステイ

- ホストファミリーがとても親切で温かくもてなしてくれた。【 11 】
- また日本に来る機会があれば、ホストファミリーに会いたい。【 4 】
- もっと長い時間滞在したかった。【 3 】

Amonrada さん：とても良い時間を過ごせました。このホームステイで日本人の生活、伝統的なものがどんなものか知ることができました。そして日本での家族もできました。

Nissareen さん：私のホストファミリーはとても親切でした。私や私の友達の面倒をよくみてくれました。このような温かく手厚いもてなしをしてもらえたので、是非また彼らに会いたいです。

Thanapon さん：今までで一番いい経験の一つになりました。私達のホストファミリーは本当に親切で、寛大でした。一定の期間、日本の家族と過ごすという事はとても素晴らしい事でした。

問 4. 滞在期間中、困ったことや不便に感じたことがあれば、記入してください。

- 各地の移動時間や滞在時間がとても短かったです。もっと余裕がほしかった。【 5 】
- もっと観光地などを訪れてみたかった。【 2 】
- ホストファミリーの方は少ししか英語が話せず、コミュニケーションをとるのに問題がありました。【 1 】

問5. このような交流事業を来年以降も実施することを検討していますが、どのようなプログラムがあると良いと思いますか？チェックしてください（いくつでも）。

- (1) 博物館や美術館などの訪問【 12 】
- (2) 伝統芸能の鑑賞・体験【 14 】
- (3) 地元企業の訪問【 3 】
- (4) 高校生や大学生との交流【 18 】
- (5) ホームステイ【 18 】
- (6) その他【4】（寺院・夜の街・水族館観光、買い物、タイとの文化交流、愛知県の観光地巡り、森や農地などの訪問）

問6. 愛知県の魅力はどんなところだと思いますか？

- ・ものづくり産業【 13 】
- ・食べ物【 9 】
- ・歴史【 4 】
- ・環境・景色【 5 】
- ・ファッション【 4 】
- ・寺【 2 】
- ・良い天気【 2 】
- ・ポップカルチャー【 2 】
- ・ショッピングモール【 1 】
- ・大衆文化【 1 】
- ・観光地【 1 】
- ・建物【 1 】

問7. 全体について、感想を記入してください。

Rinlapad さん：良いプログラムでした。もし機会があれば、また参加したいと思います。ありがとうございました。

Arpatsara さん：愛知県はいいところで、全体的によかったです。ここでの滞在、毎日の行事が多様で楽しかったです。今回よりもっと長く滞在したかったですが、人生の中でも素晴らしい経験でした。愛知が大好きです。

Papussorn さん：このプログラムは日本の言語や文化を学んだりやりとりし合う、最高の機会をタイの生徒に絶対に与えてくれます。どうかタイの若い生徒達の為にこの素晴らしいプログラムを続けてください、また前のプログラムに参加した生徒達に新しいプログラムを経験する機会を与えてあげてください。

Nanhatai さん：感謝しています。このプログラムは日本を新しい側面で見たいという私の希望をかなえてくれました。このプログラムのおかげで新しく、素晴らしい経験をさせてもらえました。この経験を忘れません。本当によかったです、また参加できればと思います。

Thanapon さん：バンコクと愛知県が相互協力の契約を結んでから、このプログラムは存在します。私はこの素晴らしいプログラムが永遠に続く事を切に願います。バンコクとの友好関係が素晴らしく永遠に続くものとなりますように。

Apakorn さん：このプログラムに参加できとても幸せです。タイ人も日本人もたくさんの友達ができました。このプログラムは私の国でも実施しています。スタッフの方、プログラム作成者など関係の方々、この機会を与えてくださった方々に感謝を伝えたいです。これからもこのプログラムが継続してほしいです。私もまた参加したいと思います。ありがとうございました。

Rawiwan さん：とても楽しかったです！このプログラムのおかげでたくさんの経験をさせてもらえました。